

編集後記

■編集委員

委員長

藤田郁代

副委員長

立石雅子

石田宏代

今井智子

内田信也

宇野彰

勝木準

熊倉勇美

倉内紀子

小林範子

城間将江

鈴木恵子

関啓子

玉井ふみ

深浦順一

矢守麻奈

日本列島はいよいよ梅雨期に入り、しとしと雨が降り続く日々が続いています。ここ那須野が原では、ひときわ木々の緑が冴え、紫陽花が目を引き美しい季節でもあります。

さて、本誌は2004年1月に刊行してから7年目を迎えました。これまでに投稿していただいた論文は113編にのぼり、毎年その内容は充実してきました。このような状況を踏まえ、本誌では掲載された論文の中から「優秀論文」を選考し、毎年表彰することにしました。第1回優秀論文はすでに選考済みであり、第11回日本言語聴覚学会の会場で表彰することになっています。対象は、40歳未満の方が著者である原著論文(2007～2009年掲載)であり、若い方々の研究への取り組みを奨励し支援することを意図しています。

今号には、5編の原著論文(「脳底動脈閉塞症による重度嚥下障害に対し、マウスピースを用いた嚥下訓練が有効であった1例」、「全盲の失語症者の評価と治療一点字と触覚の利用について」、「聴覚障害を持つ就学児童と家族への訪問および遠隔指導」、「認知機能低下例へのマスキング法による発声アプローチ」、「診療報酬改定後の嚥下障害患者の動向について」)が掲載されており、いずれも日々の臨床の中で発想を得た優れた研究です。臨床と研究は表裏一体の関係にあり、よい研究は、よい臨床の中から生まれてきます。研究は、論文発表によって完成しますので、多くの方々が論文作成に向かわれますようお願いしています。

(藤田郁代)

言語聴覚研究(第7巻 第2号)2010年7月15日発行

Japanese Journal of Speech, Language, and Hearing Research

編集・発行：一般社団法人 日本言語聴覚士協会(会長：深浦順一)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-5-16 霞ビル 801

(☎ 03-6412-9853 FAX 03-6412-9854) <http://www.jaslht.gr.jp/>

Published by Japanese Association of Speech-Language-Hearing Therapists (JAS), Kasumi-Build. #801, 2-5-16 Shinjuku Shinjuku-ku, Tokyo, 160-0022, Japan

©2010, Printed in Japan

制作・発売：(株)医学書院(代表：金原 優) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23(振替口座 00170-9-96693 番)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660(FAX 03-3815-7804)

印刷所 (株)アイワード ☎ 011-241-9341(FAX 011-207-6178)

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971(FAX 03-3814-8915)